

グループ施工物 特集

広島サッカースタジアムプロジェクト

プロジェクトメンバーにインタビューしました!

本物件は、第46期にプロジェクト本部が出来てから特殊鉄骨では最初の物件になりました。プロジェクト本部の役割「計画・予算・図面」についてこれまで以上に考え、業務を進めてきました。

本物件は通常と違い、大成建設の設計チームに入り、設計図作成の協力をするところから要求されていました。ゼロからのスタートでありましたが、設計者、施工者、ファブと一緒に協議し、無駄のない設計図を作りこんでいく良い経験をさせて頂きました。

設計者の考えを理解するとともに、工場製作を「より安全により正確により速くより安く」するための原点がここにあります。今後の物件もこの部分を任せて頂けるように、勉強していかないとはいけません。

工場製作の部分では、元々は屋根鉄骨全体を請ける予定でしたが、予算の関係で結果的には、柱と張弦トラスだけを請け負うことになりました。全体を請けるつもりでいたので、大変悔しい思いもしましたが、その結果、北陸建工の圧倒的な技術力を感じるようになりました。

屋根鉄骨を製作しているファブは、北陸建工の他に、3社(Hグレード2社+Mグレード1社)ありますが、3Dモデルでの検証や問題解決能力、作図、現寸、加工、製作、塗装、運搬、全てにおいて北陸建工の独壇場であり、他社との差は歴然でした。「だから初めから全て北陸建工に任せておけばよかったのに」や「上手くいくのは北陸建工の部分だけだ」などの信頼・賞賛の声ばかりが届いています。

工事も終盤になりました。9月の架設開始から未だに誤作ゼロが続いています。これは皆さんの日頃の成果の賜物であり、感謝申し上げます。もうしばらく工事は続きますが、最後まで宜しくお願い致します。



MEMBER 01

プロジェクト計画部 澤田部長

東金屋工場では、本物件のパイプ柱部を担当しました。特殊鉄骨製作については、1物件で多くの経験ができ、製造レベルの上り幅が大きいので、積極的に取り入れたいと常日頃から思っていますが、本物件の3D図や形状、大きさ、厚み、重量、溶接長、予算等を見て、「よし!東金屋工場での製作はお断りしよう!」と思い製造部長に掛け合いましたが、即、却下されてしまいました。

特殊鉄骨と分類された物件でも、ある程度の統一性があり、製造部はそれを基準として使い、製作を単純化していきます。経験上、どの物件、どのパーツでも3~4ヶ所以上見つけることが出来るのですが、本物件では1ヶ所のみだったり、見つけられなかったりしました。こういった場合、大組立を考えるのですが、規模が大きすぎて不可能。しかもパイプ形状(パイプ形状の場合、先行準備、専門知識、技術、専用機器、工具が必要)なので、お断りしようと思った点と合わせて様々な所で苦労しました。

まず治具の発案ですが、現寸課との検討を何度も重ね、統一部を“見つける”ではなく、“作り出す”に意識変更し、主要な4つの治具を考案することが出来ました。この治具を使っただけの製作も三次元的な注意点多く、製造担当者の製作レベルや、

精度管理レベルが問われるものになりましたが、ベテラン作業者を配置し報連相を密に取り製作しました。

溶接に関しても板厚と開先形状のバランスが影響して溶接トーチが届かず欠陥が入ってしまったり、形状上、時間が掛かる溶接姿勢を余儀なくされたり、重量の大きさと機械が壊れたり問題が多発しましたが、開先形状変更、トーチ改造、ワイヤー径変更、溶接治具開発等で、工夫して乗り越えました。

また、板厚の厚さと溶接量の多さからでる歪、縮み等の部材変形の発生や、計測部分が複雑で合否判定が難しかったのですが、3D測定器を活用した事で現場作業を見据えた不安のない製作が出来ました。今のところ不適合は無いとの事なので、安心しています。同時に難しい治具を形にした現寸課と製造過程の中に3D測定を入れ込めた品管部の成長度、各部・各課の連携頻度UPが見られ、今後の特殊鉄骨製作の未来も明るいと感じています。

残業、休出は多くありましたが、東金屋工場での製作は完了し、大きなトラブルもなくスムーズに出荷されているので、「この程度か。」と感じてしまう方もいらっしゃるかもしれませんが、この物件は特殊中の特殊で大特殊です。

工場製作で括れば、駒沢オリンピック公園よりも難易度は高いと個人的に思っています。この物件に関わり、皆さんと製作できた事を大変誇りに思っています。このまま無事に完工できたなら、胸を張るところが突き出してみようと考えています。



MEMBER 02

生産本部 製造部 黒瀬課長

仕事×アイスホッケーの両立!

Tさん

2023年1月30日 チューリップテレビの方のニュースにてアイスホッケーで活躍している北陸建工株式会社 Tさん(入社1年目)の取材がありました。

取材



放送を見た方も見逃した方も、QRコード読み取りで番組HPに飛び、視聴することができますので是非ご覧ください。とてもカッコよく映っています!!

check!



Tさんのキャラクターについて先輩社員のNさんとSさんにも取材協力をしていただきました。



これからもTさんを応援します!

NEWS

北陸熔断株式会社

2023年2月3日に栃山工場内の作業スペース確保のため、原板保管倉庫を新設しました!



SNS充実! 随時更新中!



Follow me!